

### けい酸塩系表面含浸材

# ショーボンド シリケートガード

国土交通省新技術情報提供システム(NETIS)登録 KT-130009-A



#### ■ 特長

- ◆ コンクリート表面に塗布または散布するだけの作業です。
- ◆ 反応促進剤やコンクリート中の水酸化カルシウムと反応してコンクリート表面を緻密にし、劣化を防止するとともに耐摩耗性が向上します。

# ショーボンド シリケートガード

けい酸塩系  
表面含浸材

## 使用方法

### ①下地処理

塗布面に付着している泥・ほこり等をワイヤーブラシや不織布研磨材・高圧水洗浄等で除去します。  
油脂類は、シンナーで除去します。  
塗布面に欠損等がある場合、セメント系断面修復材で下地調整を行います。

### ②混合・攪拌

シリケートガードは2液混合型です。あらかじめA液、B液を質量比でA液：B液＝100：46(容積比でA液：B液＝100：35)となるように準備します。容器にB液を入れ攪拌機で攪拌しながら、A液を入れて混合攪拌します。

### ③塗布

標準塗布量は、0.25kg/m<sup>2</sup>です。施工箇所表面の乾燥を確認し、ローラーハケまたは噴霧器を用いて含浸させます。  
(注)混合したシリケートガードは、必ず 当日使い切ってください。

#### ◎施工上のご注意

- ◆シンナー等の有機溶剤、酸性液体等の接触により珪酸塩が析出します。  
ご使用の際には、接触しないようにしてください。
- ◆施工したコンクリート面が、コンクリート表面のカルシウム、マグネシウムとの反応により白化する場合があります。凍結防止剤を散布したところ、海の近くで本製品を使用する場合は、試し塗りなどを行い、白化の状況を確認のうえ施工してください。
- ◆含浸作業を複数回に分けて行う場合は、完全に乾く前の湿潤状態で、次の含浸作業を行うようにしてください(長い間隔をあけての含浸作業は、コンクリート内部までの含浸を妨げ、白化する原因になります)。

#### ◎取り扱い上のご注意

- ◆取り扱い中は、保護メガネ、保護手袋、保護マスクを着用してください。
- ◆本製品は、強アルカリ性です。皮ふ等に付着した場合は、石けん等で洗い落としてください。
- ◆無色、無臭のため誤飲に注意してください。  
飲み込んだ場合には、吐かずに直ちに水で口をすすぎ、医師の診察を受けてください。
- ◆使用半ばの缶は密閉して、冷暗所に保管してください。

## 性能概要

### ■社内規格

項目	試験方法	試験条件	社内規格値
外観	目視	20℃	無色ないし、わずかに白濁した液体
pH	JIS Z 8802	20℃	10～13
比重	JIS K 6833	20℃	1.08 ± 0.05

### ■性状と荷姿

項目	A液	B液
主成分	反応促進剤	特殊けい酸ナトリウム
色調	無色ないし、わずかに白濁した液体	無色ないし、わずかに着色した液体
配合比	質量比	100：46
	容積比	(100：35)
荷姿	10kg (A液：6.8kg、B液：3.2kg)	

### ■性能

項目	試験方法	単位	試験値
透水抑制率	JSCE-K571-2010	%	63
吸水抑制率			62
透湿性			77
中性化抑制率			53
塩化物イオン浸透抑制率			25

\*試験値は代表値であり、品質保証値ではありません。

### ■その他試験

項目	試験方法	単位	試験値
摩耗抑制率	JIS K 7204 H22,9.8N,1000回転	%	44
スケールン抑制率	RILEM CDF 法準拠 28サイクル		72

\*試験値は代表値であり、品質保証値ではありません。

■製造元

**ショーボンドマテリアル株式会社**

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-material.co.jp>

●取扱い営業所